


ミニプローブ

VPL-MD

取扱説明書

 高千穂産業株式会社

製品概要

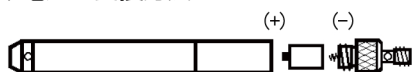
本器は非金属管路用の防水型小型発信器です。本器と埋設ケーブル位置測定器（MPLシリーズ）の受信器をセットで使用することにより非金属管の位置と深度を測定することができます。

製品仕様

送信周波数	38kHz
電源	CR2（3Vカメラ用リチウム電池）1個
使用時間	20時間（20℃）
使用温度	-10℃～50℃
寸法、質量	190×φ20mm、約150g

使用方法

1) 電池の交換方法

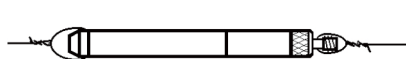


図の向きにリチウム電池(CR2)を入れます。

※電池チェック機能はありませんので
あらかじめ受信器を使って動作を
確認してください。

2) 通線器への取付け

① 針金で固定する場合

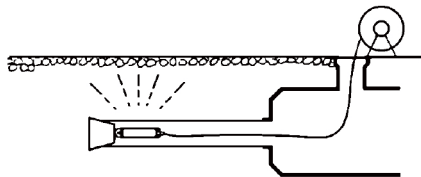


② 通線器に取り付ける場合



ネジサイズはM10です

3) 通線器にてミニプローブを測定位置まで挿入してください。



探索方法

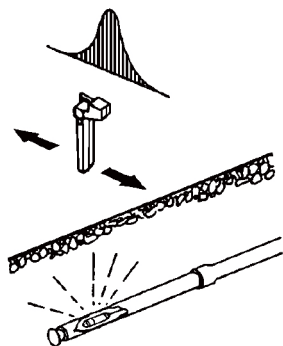
①受信器の設定

周波数を38kHzに設定した後に【プローブ】を押して、プローブ測定モードに切り替えてください。

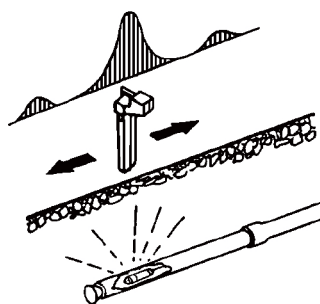


②位置測定

下図のように受信器は管路に対して直角の方向を向けて使用します。



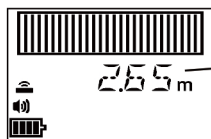
管路方向の測定を行うときは、感度のピークが3カ所現れます。中央の一番感度の大きいところがミニプローブの直上位置です。



③深度測定

測定した直上位置で【深度】を押してください。

下図のように深度の測定結果が表示されます。



深度結果
電流指数はありません。

④測定中にエラーが表示された場合

OVER

受信器を20～30cm持ち上げて使用してください。

深度測定の場合は、結果より受信器を持ち上げた分を引いてください。

LOW

ミニプローブから遠く離れた場合や磁界を遮蔽する物が周囲にある場合

「LOW」表示になります。

また、電池が消耗していないか確認してください。